

令和元年度 第3回明石市文化財保護審議会 会議要旨

日 時	令和2年3月26日（木）午後2時～3時30分
場 所	市立文化博物館2階大会議室
出 席 者	明石市文化財審議会 委員 4名（うち会長1名、副会長1名） 事務局 4名（明石市文化・スポーツ室） 傍聴者 1名
配 布 物	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度第3回文化財保護審議会次第 ・明石指定有形文化財への指定に係る諮問に対する答申案の検討について ・明石市文化財保存活用地域計画の素案について ・令和元年度発掘調査の実施状況について ・「寺山古墳石室及び出土品一括」解説看板について ・文化財収蔵庫の設置について ・冊子「明石市文化財の概要」

1. 開 会

2. 議 事

(1) 明石市指定有形文化財への指定に係る諮問に対する答申案の検討について（審議事務局より、明石市指定有形文化財への指定に係る諮問に対する答申案の検討について、資料のとおり説明した。

- ① 徳川家康感状等横河家伝来資料
- ② 冷泉為理柿本社奉納和歌

<主な意見等>

特になし（令和元年度第2回審議会で意見を聴取しているため）

[審議結果]

・答申案どおりに答申することとした。

(2) 明石市文化財保存活用地域計画の素案について（意見聴取）

事務局より、明石市文化財保存活用地域計画（以下「地域計画」という。）の素案について、資料のとおり説明した。

<主な意見等>

・地域計画を市民の方に理解してもらおうとするならば、まず、市の職員が理解すべきではないか。

⇒地域計画の素案については、市が委託業者に委託して作成している。これを明石市文化財保存活用協議会（以下「協議会」という。）に諮って意見を聴取しているが、その前にまちづくり、観光、学校教育などの関係部署が集って庁内会議を行い、素案について情報共有を図っている。（事務局）

・地域計画は、播磨の国として大きくとらえて姫路市、小野市などと連携しているのか。

⇒歴史的な部分は明石市内の文化財を中心に考え、播磨の国としては捉えていない。むしろ、古代からの地図を見て、また、明石藩、明石郡と捉えたときには、神戸市、三木市などと歴史文化が関連してくる。(事務局)

- ・素案の中では、文化財に関する課題を挙げて、これに対する方針を挙げているが、これは集約したものか。

⇒そのとおりで、来年度中に課題に対する方針とより具体的な措置については、課題と同じ箇所ではなく、別の箇所で作成する予定である。(事務局)

- ・地域計画は市民への啓発に有効であり、明石市の活性化につながると思う。
- ・同じ瀬戸内の岸和田市や淡路市とどう違うのかを地域計画から導き出せば、明石市というまちの特色をより明確に示すことができると思う。
- ・地域計画の配布先にもよるが、固有名詞や歴史用語にルビが少なく、現在の素案は読みづらいものである。例えば、船上(ふなげ)城などは一般の方は読めない。
- ・地域計画を冊子にして、地域の小学生からお年寄りまでいるコミセンに置いて活用してもらってほしい。

⇒地域計画の素案はやっと課題に入ったところであり、検討課題の一つとしたい。(事務局)

- ・第1章の「明石市の概要」から第3章の「明石市の歴史文化の特徴」までと第4章の「歴史文化遺産の保存・活用に関する課題と方針」以降を分けてもいいかと思う。
 - ・文化財防災について、防災担当の方を巻き込みながら地域計画に盛り込んでもらいたい。
 - ・ヘリテージという言葉は一般的でない。
- ⇒説明を入れることとする。(事務局)

(3) 令和元年度発掘調査の実施状況について(報告)

事務局より、令和元年度発掘調査の実施状況について、資料のとおり説明した。

<主な意見等>

- ・令和元年度は26件の発掘調査があつて、それぞれに現地に住民の方へ説明会をしているのか。

⇒過去には現地説明会を行ったこともあるが、ほとんどが民間開発であることから、発掘調査が終わればすぐに建築に入るため、現地説明会は難しい。(事務局)

- ・住民の方へ説明したいものがあれば、新聞で報告するということか。

⇒重要な遺跡であれば、調査結果を整理して、歴史的な位置付けをした上で新聞で報告する。(事務局)

- ・「魚住清水埋蔵文化財確認調査」ではトレンチ坑以外の部分は調査しないのか。

⇒確認調査ではトレンチ坑により遺跡の範囲を確認したのみであり、今後、事業者の負担で記録保存を行う。(事務局)

(4) 「寺山古墳石室及び出土品一括」解説看板について（報告）

事務局より、「寺山古墳石室及び出土品一括」解説看板について、資料のとおり説明した。

<主な意見等>

特になし

(5) 文化財収蔵庫の設置について（報告）

事務局より、文化財収蔵庫の設置について、資料のとおり説明した。

<主な意見等>

- ・展示室には人員を常置させるのか。また、資料整理は行うのか。
⇒常時展示室を開場させるのではなく、学校から見学の申し込みがあった時など、随時の対応を考えている。また、資料整理を行うスペースを設けることを考えている。(事務局)
- ・展示室へ見学の申し込みがある都度、市職員を派遣するのか。
⇒展示室の運用方法については検討中で、はっきりとは決まっていない。(事務局)
- ・設置場所がJR魚住駅からずいぶん離れた不便なところである。
⇒常時開場しても入場者はそんなには来ない。団体から申し込みがあった時だけの対応が効率的である。(事務局)
- ・空調はあるのか。
⇒展示室には空調を行う。

4 その他

特になし

5 閉会

以上